

# 審議会等の会議結果報告書

課所名

生涯学習課 すわっチャオ

会議名

令和8年度第1回諏訪市社会教育委員会議

開催日時

令和8年5月25日(月)午後7時から午後8時まで

出席者

(敬称略)  
(出席者) 委員:飯島千種(議長)、河西秀樹(副議長)、田中昭雄、宮坂千実、太田直行、  
牛山はるみ、今井定雄、平林富美子  
教育委員会:三輪教育長、小林教育次長、小泉生涯学習課長  
事務局:すわっチャオ 西山係長、小松主幹  
(傍聴者) 諏訪市民新聞

資料

会議資料(委員名簿、教育委員会事務局組織図、第二次諏訪市教育振興基本計画に基づく令和7年度事業報告・令和8年度事業計画、令和8年度社会教育団体への補助金交付、令和8年度社会教育委員関係事業予定表、生涯にわたり学び続けられる仕組みのあり方及び推進計画、推進計画実行スケジュール)、施設使用料基本方針案パブリックコメント資料

## 協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

### 1. 開会

### 2. 教育長あいさつ

### 3. 自己紹介

### 4. 議長・副議長選出

議長:飯島千種委員、副議長:河西秀樹委員 に決定

### 5. 議事

(1) 第二次教育振興基本計画に基づく令和7年度事業報告・令和8年度事業計画について(社会教育関係分)

事務局より説明

【委員からの意見・質疑応答】

なし

(2) 令和8年度社会教育団体への補助金交付について

事務局より説明

【委員からの意見・質疑応答】

なし

(3) 「生涯にわたり学び続けられる仕組みのあり方及び推進計画」について

事務局より説明

【委員からの意見・質疑応答】

(委員) リーダーを育成する際に、講座の参加者に次はリーダーをと言ってもなりたがらない。1人に押しつける雰囲気が出るとだめになる。なので、人材育成=人材集団の育成だと思う。周囲に仲間がいて支援を得られる雰囲気をつくることができるかということと、リーダーがいつまでも責任を負わされるという不満に対する対応策として、集団の中で輪番でリーダーを回していくことで、それならやってもいいかなという雰囲気が出るのではないかなと思う。

(事務局) そういった視点も含めて考えていければと思う。

(委員) よい講座があってそこに参加して終わってしまうことが多い。一方的に教わるから進まない。講座に参加した人達のグループの中で話し合いの場を設けて、そこで自主的な思いが生まれてくれば、その中でリーダーができてくればやらせられる感覚がなく進めていかれるのではないかなと思う。友人の話だが、講座に参加してそれが終わったときにグループができて、講師の派遣、財政の補助、場所の支援などがあって続けられているという話を聞いた。

(事務局) いただいたご意見は、こちらから諮問をしたときの立脚点であったと認識している。計画の3ページにある課題というのがそれであったと。その場の学びとならないように一歩踏み出してということで、1年間皆様に考えていただいた結果が今回の計画に結びついている。この計画の肝は、体験の場を設けるということではなく、活躍する場も同時に設定がされていて、そこで活躍するために学ぶ、そのための講座を作っていく、ということで1年間考えていただきまとめたものだと思っている。そのために事務局として、どういった活躍の場がありそうかというところから逆算して講座を組んでいくことを今取り組んでいるとご理解いただければと思う。

## 6. その他

### (1) 令和8年度社会教育委員関係事業予定について

事務局より説明

### (2) 施設使用料の算出に関する基本方針(案)パブリックコメントについて (※次第にはない)

事務局より説明

## 7. 閉会